

令和6年6月24日

陸奥湾湾口海域のイカナゴ類幼魚（コウナゴ） 分布調査結果について (R6)

(地独)青森県産業技術センター水産総合研究所

陸奥湾湾口海域において、夜間に集魚灯を5分以上照らして、イカナゴ類幼魚（コウナゴ）の分布状況を目視観察しましたので、その結果をお知らせします。調査は令和6年4月下旬から5月下旬にかけて、佐井村、外ヶ浜町平館および今別町の各地先（図1）で2回ずつ行いました。その結果、イカナゴ類幼魚は4月にのみ、全長3cm未満が1点あたり最大2尾出現しました（表1）。5月に出現しなかった点は直近10年間で初めてでした。分布密度は昨年と同等以下の低い水準にあると考えられました（担当：資源管理部）。

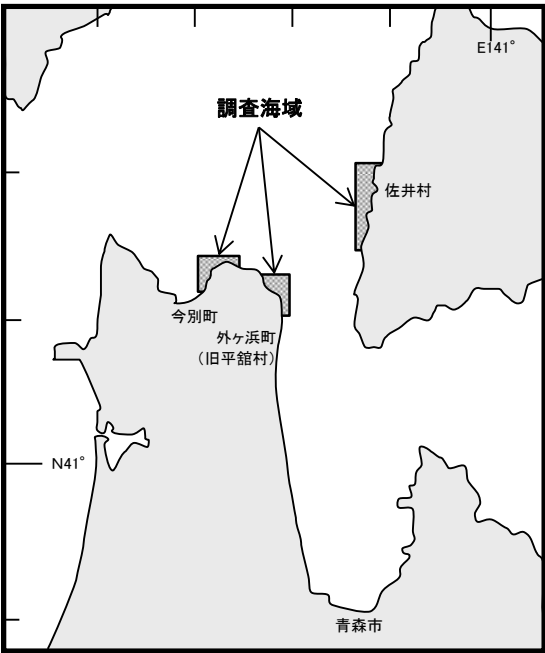


図1 調査海域の概略

表1 調査結果 (R6)

調査海域	調査月日	時間	調査 地点数	水温(℃)	水深(m)	出現状況 (尾/地点)	主たる 魚体サイズ [†]
佐井村(牛滝～福浦)	4月30日	18:54 - 20:31	6	10.2 - 10.4	9.0 - 18.2	0-2	チリメン
	5月15日	19:02 - 20:49	6	11.4 - 12.7	7.7 - 17.6	0	-
外ヶ浜町(平館)	4月22日	18:55 - 19:45	5	10.0 - 10.5	2.7 - 4.0	0-1	チリメン
	5月15日	19:01 - 19:58	6	11.9 - 13.6	2.8 - 7.0	0	-
今別町(大泊～砂ヶ森)	4月22日	18:56 - 20:55	8	10.2 - 11.1	10.2 - 36.3	0	-
	5月31日	19:21 - 21:44	8	13.0 - 13.8	3.0 - 29.7	0	-

[†] チリメン: 全長3cm未満、小羽: 全長3-4cm、中羽: 全長4-6cm